仕　様　書

１．件名：極微量分光光度計の購入

２．数量：一式

３．使用目的：治療用核種およびそれらで標識された化合物で暴露された細胞での遺伝子発現解析等の研究において、極微量のサンプルから核酸およびその蛍光色素標識体濃度等を定量するために使用する。

４．納入時期：平成 26 年 9 月 30 日

５．納入場所：環境放射線影響研究棟 2 階 v210 実験室

６．構成及び規格

極微量分光光度計本体　１式

制御ノート型 PC（解析ソフト、PC 付属品を含む）１式

７．性能又は特徴

（１）　サンプル内の核酸（DNA や RNA）やタンパク質濃度が測定できること。

（２）　極微量（0.5-1μL)のサンプルが測定可能であること。

（３）　キュベットやキャピラリーが不要で、サンプルを測定のための台座等に直接添加し測定可能であること。

（４）　サンプル測定後はサンプルを拭き取るのみで次の測定が可能であること。

（５）　光路長は 0.05 mm から 1 mm の範囲で自動調整が可能なこと。

（６）　二本鎖 DNA 検出が 2-15,000 ng/μL の幅で測定可能なこと。

（７）　マイクロアレイモードを搭載していること。具体的には、Cy3 や Cy5 蛍光色素でラベル化された cRNA 分析が可能であること。

（８）　ノート PC 型を使って分光光度計本体の制御が可能であること。また、そのノート PC には解析ソフトが搭載されていること。

（９）　分光光度計本体は幅 15 cm 以下、奥行きが 25 cm 以下であること。

８．検査：納入完了後、当研究所職員が所定の要件を満たしていることを確認したことをもって検査合格とする。

９．提出図書：取扱説明書（最低 1 部）を使用者に提出すること。

１０．その他：

（１）　購入機器の据付調整、動作確認を行うこと。

（２）　本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、当研究所担当者と協議のうえ、その決定に従うものとする。

（３）　上記の装置本体の導入に際して、設置後に具体的な使用方法を使用者に説明すること。

（４）　納入後１年以内に、使用者の責によらず装置に不具合が生じた場合、納入業者は速やかに物品交換や修理を無償で行うこと。

所属部課名　分子病態イメージング研究プログラム

使 用 者　　長谷川　純崇　　印